

宿題報告の課題

農地改革と農民運動

本年度の宿題は別報のごとく調査の結果「農地改革と農民運動」と決定しました。したがって本年度は農民組合運動のあった村を調査して農地改革との関連を追求することになりますので、このようは課題にそつ村の調査をすることのできた人から、報告者をつのります。報告者はメモを 月 日までに宿題委員会に提出して下さい。

また農民運動のなかつた村を研究した方々は同故起しなかつたかという点を調査分析して討論に参加していただき有効な成果を収めるようにして下さいと願います。

なお、宿題委員会においで一応つくりあげました調査の要綱と討議すべき題目は次のようになっていますから、なるべく左記の要綱に従って調査し報告していただきとう存じます。調査報告の要綱

一、村の概況

A 歴史的展開

B 社会構造

二、農地改革

A その概要

B 改革前と後との変化

三、農民組合の形成とその構成

B その運動形態とその消長

四、村の現状と農民運動

A 部落と行政村の現状

B 農民運動の現状と将来

研究の重点と討議すべき題目

一、なぜ農民組合運動が起つたか

A 歴史的背景—過去の運動外部の組織との関連意識の発達はどうかであったか

B 社会構造との関連—地主小作本分家関係等とのつながりはどうかであるか

C 農地改革との関連—農地委員会との関連農地改革における実態の形態とのつながりはどうかであるか。例えば土地取上げへの反発などはどうかであったか、外部からのゆきかけ。

二、どのような運動をしたか

A 農民組合の構成—どの程度の参加があったか、どの層が主導したか

B 農地改革への影響—どの程度農地改革に影響を与えたか

C 村の社会への影響—旧来の社会構造にどのような作用を及ぼしたか

三、いかなる消長をたどったか

A 農民運動の展開に作用するもの—何がその発展を妨げたか、どうして延びなかつたか、社会構造との関連において旧来の社会関係（地主小作親分小分同族姻戚近隣等）がどのように運動を左右したか。

B 農民組合に反対する運動—地主的保守勢力乃至自作層が集団的に抵抗しなかつたか。その形態はどうかであったか。

C 農地改革後の動きとのつながり—たゞは農協の再編等によって制約され、解任過程を辿らなかつたか。

四、現状はどうかであるか

A 農民運動の現状—解消してしまつてはるか、残存しているか、自作化乃至階級の上昇の程度とどうつながるか、現在農小作料土地取上げにどう対応しているか。（本年は小作契約更新の時期による）

B 行政村との関連—これは上述の諸点をみる場合、つねに留意すべきであるが、特に現状分析の際農業委員会行政村の政治とのつながりがどうかあるかをみる。農民運動がそれによってどんな影響を与えたか、逆に影響されたか。

C 農民運動の将来—現在の農民運動が今後どうなるか、前線の小作関係革新との関連。再び活動する非はどこにあるか、それを制約する条件はどこにあるか。

（4頁より）えして訂正すべきところは訂正してもらつたよう努力がなされるべきだということにきまつた。その期限は大会前までぐらひがよいのではないかとということ、第二集の委員は、規定の用紙による公選にすることなどもあわせきめられた。